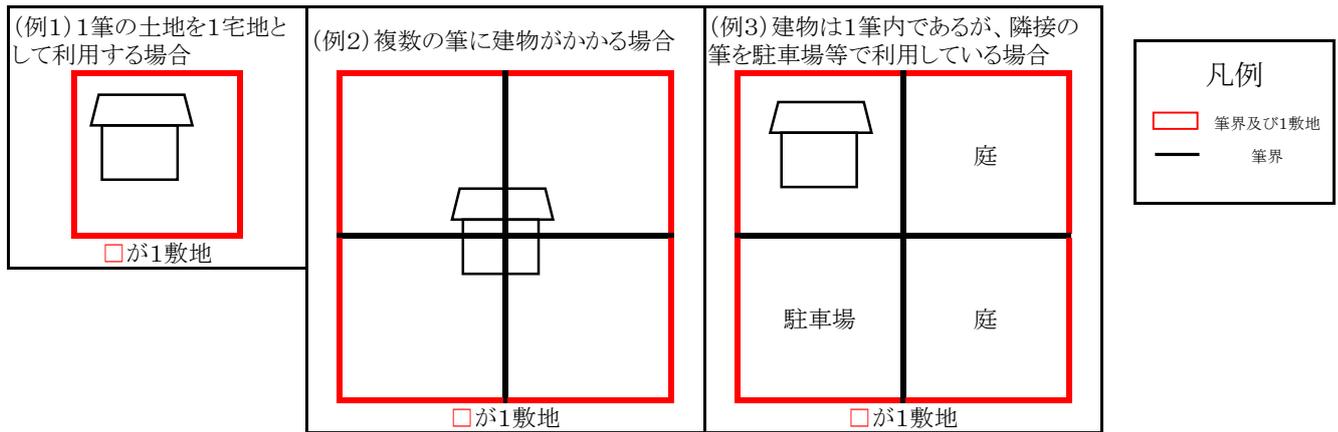
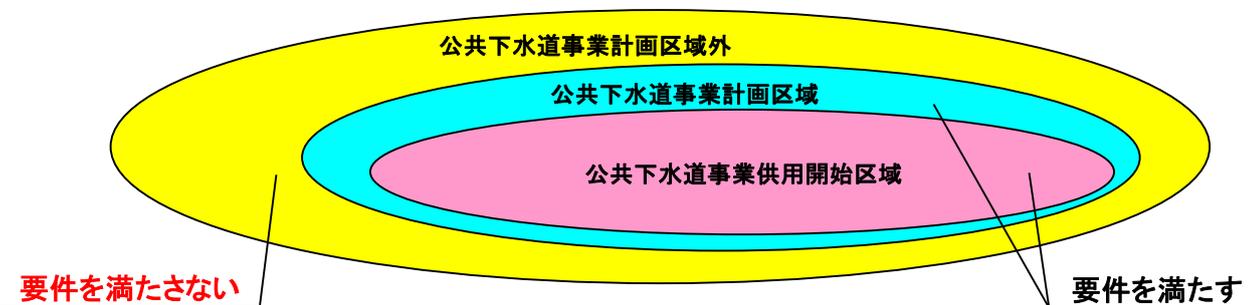


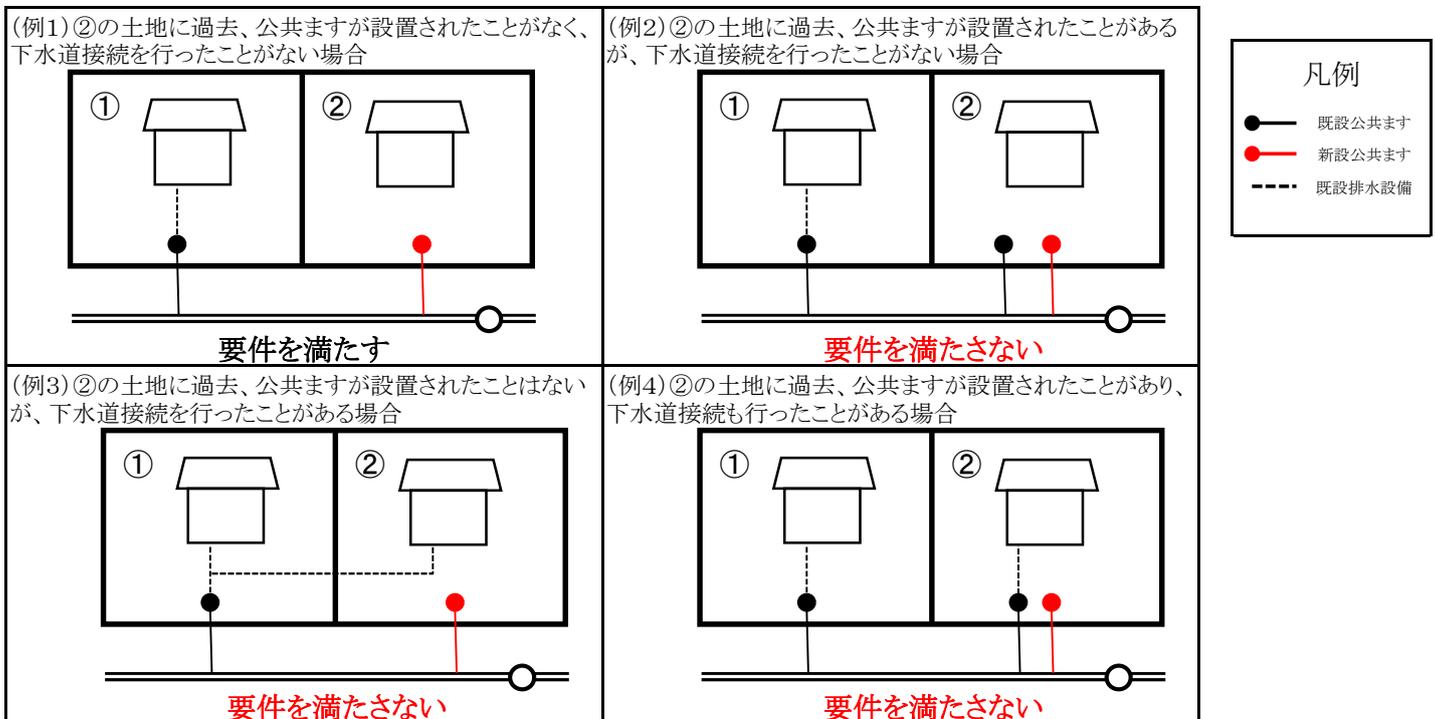
○敷地について



○要綱第3条第1項第1号について



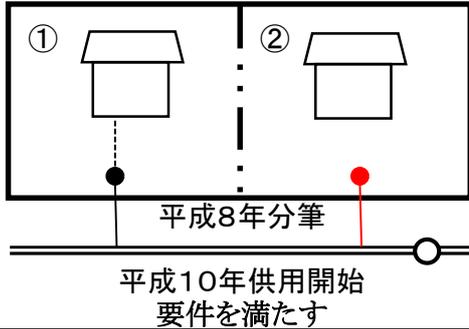
○要綱第3条第1項第2号について(その1) ※下図②の土地について判断



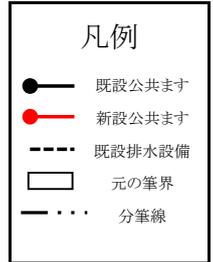
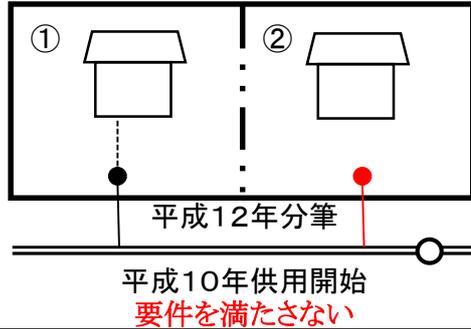
公共ます公費設置の要件について(参考資料)

○要綱第3条第1項第2号について(その2) ※下図②の土地について判断

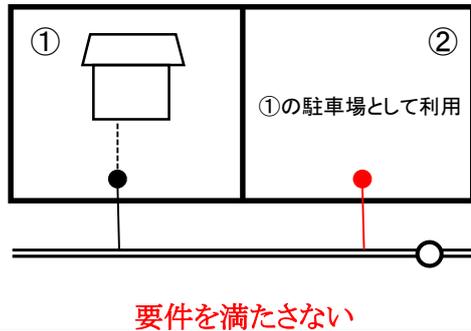
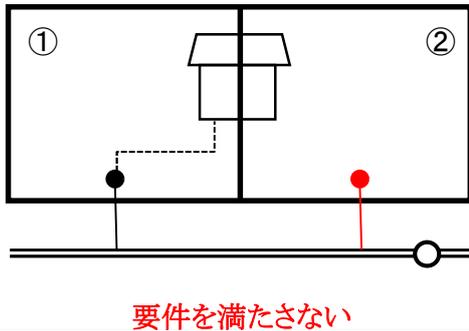
(例1) 供用開始日以前又は既設公共ますの設置以前に分筆されていた場合(例:平成10年供用開始)



(例2) 供用開始日以降又は既設公共ますの設置以降に分筆される場合(例:平成10年供用開始)

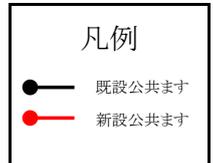
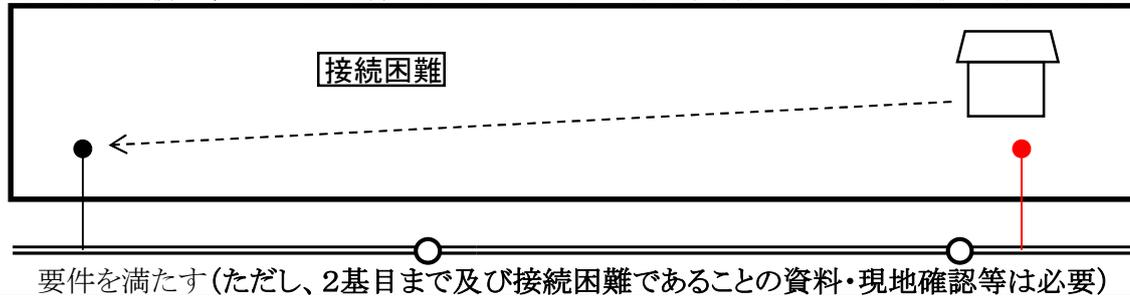


(例3) 供用開始日以降又は既設公共ますの設置以降に複数の筆を一体利用している場合



○要綱第3条第1項第2号ただし書きについて

(例1) 敷地面積が1,000㎡を超え、既設公共ますでは排水設備配管距離が長い等により接続が困難である場合



(例2) 敷地面積が1,000㎡を超えるが、既設公共ますで接続可能な場合



○要綱第3条第1項第3号について

- ・公共ますの公費設置には、2ヶ月程度の期間を要しますので、早めの申請をお願いします。急ぎの公共ます設置が必要な場合、自費での設置をお願いすることもあります。
- ・国・県道の工事が必要な場合や前面道路に下水道本管がない場合等は、さらに長期間を要することとなりますので、早めの相談をお願いします。

○要綱第3条第1項第4号について

- ・下水道事業受益者負担金等については、下水道整備課へ相談をお願いします。